

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公開番号】特開 2003-298987 (P2003-298987A)

【公開日】平成 15 年 10 月 17 日 (2003.10.17)

【出願番号】特願 2002-95077 (P2002-95077)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/76

H 0 4 M 1/00

H 0 4 M 1/02

H 0 4 M 1/21

H 0 4 M 1/725

H 0 4 N 5/225

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z

H 0 4 M 1/00 U

H 0 4 M 1/02 C

H 0 4 M 1/21 Z

H 0 4 M 1/725

H 0 4 N 5/225 F

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 1 月 14 日 (2005.1.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】携帯型通信装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像を撮影する撮影部と、
位置情報に対応付いた場所毎に分類された複数の場所別フォルダが設けられた画像記憶部と、

現在の前記位置情報を取得する位置情報取得部と
を備え、

前記撮影部により撮影された画像は、前記位置情報取得部によって取得された前記位置情報に対応する前記場所別フォルダに保存される、携帯型通信装置。

【請求項 2】

前記画像記憶部には、場所を特定しない非特定フォルダがさらに設けられており、
前記位置情報に対応する前記場所別フォルダが存在しない場合、前記画像は前記非特定フォルダに保存される、請求項 1 に記載の携帯型通信装置。

【請求項 3】

操作入力によって所望の前記場所別フォルダが作成される、請求項 1 又は 2 に記載の携

帯型通信装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

この発明のうち請求項1に記載の携帯型通信装置は、画像を撮影する撮影部と、位置情報に対応付いた場所毎に分類された複数の場所別フォルダが設けられた画像記憶部と、現在の位置情報を取得する位置情報取得部とを備え、撮影部により撮影された画像は、位置情報取得部によって取得された位置情報に対応する場所別フォルダに保存されるものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また、この発明のうち請求項2に記載の携帯型通信装置は、請求項1に記載の携帯型通信装置であって、画像記憶部には、場所を特定しない非特定フォルダがさらに設けられており、位置情報に対応する場所別フォルダが存在しない場合、画像は非特定フォルダに保存されることを特徴とするものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】